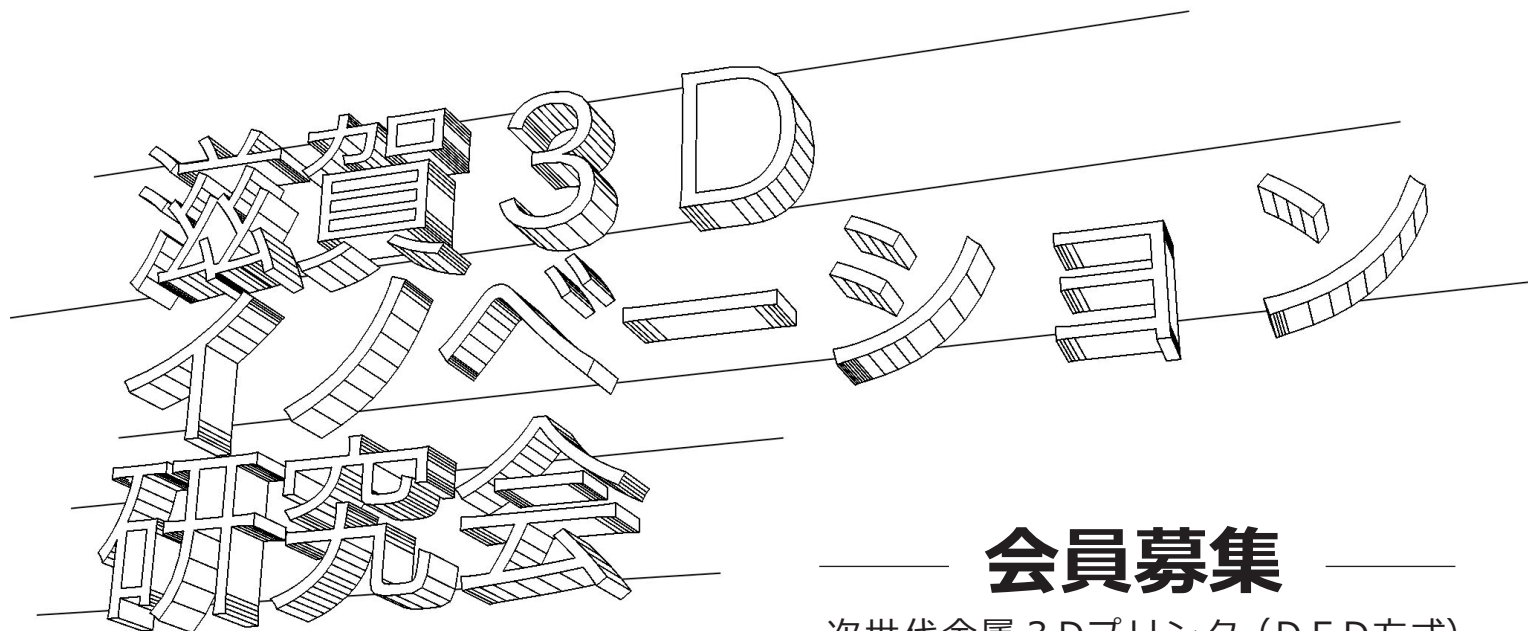




会員募集

次世代金属 3Dプリンタ（DED方式）
を 3Dモノづくりに活用しませんか

滋賀県工業技術総合センターでは、H30年度に最新鋭の指向性エネルギー堆積法（DED方式）金属 3Dプリンタ（三菱重工工作機械製 型式 LAMDA200）を「生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金」（平成 29 年度内閣府補正予算）により整備しました。

これを活用し、金属 3Dプリンタを活用した 3Dモノづくりに関連する技術について、情報共有や先行試作などを行うことができる「滋賀 3Dイノベーション研究会」を設立します。つきましては、その会員を次のとおり募集します。

1. 募集対象

3Dモノづくりへの挑戦を検討している滋賀県内に事業所がある企業
研究会において企業技術支援に協力できる大学等研究機関

2. 参加費 **無料**

3. 活動内容

金属 3Dプリンタに関する技術情報の共有

研究会や講習会を定期的開催し、装置メーカーや大学等研究機関を交えながら、金属 3Dプリンタなど 3Dモノづくりに関する企業の課題など情報の収集と共有を図り、新製品や新技術開発の促進を目指します。

金属 3Dプリンタを活用した試作実験の共同実施

会員企業の具体的な技術課題から選定したテーマについて、金属 3Dプリンタによる先行試作を行い、大学やメーカーのアドバイスをいただきながら、少数精鋭で課題解決を目指します。

※材料費の一部を県が補助します（補助の条件有り）

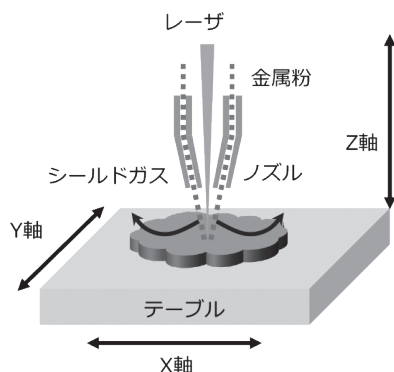
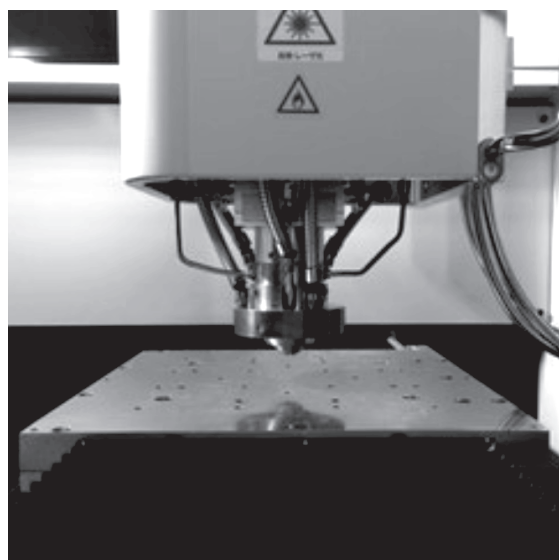
4. お申込手続き

下記アドレスの研究会ホームページ上のお申込みフォームからお申し込みください。

<https://www.shiga-irc.go.jp/activities/forums/3dinnovation>

5. お問い合わせ先

滋賀県工業技術総合センター 斧（おの）、柳澤、山下
（滋賀県栗東市上砥山 232 TEL：077-558-1500）



DED方式の金属プリンタによる積層造形の様子